

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 27 日

(あて先) 姫路市長

提出者

住 所

姫路市網干区興浜字西沖992-1

氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

株式会社 日本触媒 姫路製造所

執行役員所長 岡崎 和人

電話番号

079-273-1139

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 6 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 日本触媒 姫路製造所		
事業場の所在地	姫路市網干区興浜字西沖992-1		
事業の種類	[1632]化学工業 有機化学工業製品、脂肪族系中間物製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 6年 4月 1日～令和 7年 3月 31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	90,100 t	全処理委託量	6,870 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	25,000 t	優良認定処理業者への処理委託量	6,134 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	4,787 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	60,020 t	認定熱回収業者への処理委託量	1,953 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	230 t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥(無機:焼却灰))

不要物等発生量

有償物量

排出量

(単位:t)

①32,000

項目	実績値
① 排出量	32,000
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	31,702
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	298
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	298
⑫ 再生利用業者への処理委託量	298
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④32,000

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥298

自ら中間処理により減量した量

⑦31,702

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩298

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪298

直接中間処理委託量

⑬0

直接委託中間処理後の残さ量

⑮0

直接最終処分委託量

⑯0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑰0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫298

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑰):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑯)

備考

1) ⑬~⑰は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑯)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥(有機:余剰汚泥))

不要物等発生量

有償物量

排出量

(単位:t)

①15,620

項目	実績値
① 排出量	15,620
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	15,461
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	159
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	159
⑫ 再生利用業者への処理委託量	159
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④15,620

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥159

自ら中間処理により減量した量

⑦15,461

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩159

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪159

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫159

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

直接中間処理委託量

⑯0

直接委託中間処理後の残さ量

⑰0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱0

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯~⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥(無機))

不要物等発生量

有償物量

排出量

(単位:t)

①

472

項目	実績値
① 排出量	472
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	472
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	472
⑫ 再生利用業者への処理委託量	363
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	88
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	4

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

363

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

88

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

4

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

472

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

472

直接中間処理委託量

⑩

472

直接委託中間処理後の残さ量

⑬

88

直接最終処分委託量

⑭

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑮

0

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑭):

88

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

備考

1) ⑩~⑮は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑭)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑭)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥(有機))

不要物等発生量

有償物量

排出量

(単位:t)

①

388

項目	実績値
① 排出量	388
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	388
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	388
⑫ 再生利用業者への処理委託量	165
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	212
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	11

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

165

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

212

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

11

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

388

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

388

直接中間処理委託量

⑩

388

直接委託中間処理後の残さ量

⑩

4

直接最終処分委託量

⑩

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩

1

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑪)

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑪):

3

備考 1) ⑩～⑪は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩+⑪)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩+⑪)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)

不要物等発生量

有償物量

排出量

(単位:t)

①20,108

②19,410

③0

④0

⑤0

⑥0

⑦0

⑧0

⑨0

⑩698

⑪698

⑫568

⑬129

⑭1

⑮0

項目	実績値
① 排出量	20,108
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	19,410
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	698
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	698
⑫ 再生利用業者への処理委託量	568
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	129
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1

直接中間処理委託量

直接委託中間処理後の残さ量

直接最終処分委託量

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑯):

備考 1) ⑮～⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑮+⑯)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑮+⑯)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

廃プラスチック類

)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①1,409

項目	実績値
① 排出量	1,409
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	1,409
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	1,340
⑫ 再生利用業者への処理委託量	270
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	754
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	462

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩1,409

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫270

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬754

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭462

直接中間処理委託量

⑯1,409

直接委託中間処理後の残さ量

⑰22

直接最終処分委託量

⑱0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲7

委託中間処理後の再生利用量(⑰-⑲):

15

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪1,340

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **紙くず**)

不要物等発生量 (単位:t)

有 償 物 量

排 出 量

①

97

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

97

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

97

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

97

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量 (⑬+⑭)

直接中間処理委託量

⑬

97

直接最終処分委託量

⑭

0

直接委託中間処理後の残さ量

⑮

3

直接委託中間処理後の最終処分量

⑯

0

委託中間処理後の再生利用量 (⑮-⑯) : 3

項目	実績値
① 排出量	97
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	97
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	97
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	97
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

(単位:t)

①73

項目	実績値
① 排出量	73
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	73
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	73
⑫ 再生利用業者への処理委託量	73
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩73

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫73

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

直接中間処理委託量

⑯73

直接委託中間処理後の残さ量

⑰0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪73

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

73

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **金属くず**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 13

項目	実績値
① 排出量	13
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	13
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	13
⑫ 再生利用業者への処理委託量	10
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	2
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	4

② 自ら直接再生利用した量: 0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量: 0

④ 自ら中間処理した量: 0

⑤ ④のうち熱回収を行った量: 0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量: 0

⑦ 自ら中間処理により減量した量: 0

→ 自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

⑬ 直接中間処理委託量: 13

⑭ 直接最終処分委託量: 0

⑮ 直接委託中間処理後の残さ量: 3

⑯ 直接委託中間処理後の最終処分量: 1

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑯): 2

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量: 0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量: 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量: ⑫ 10

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量: ⑬ 2

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量: ⑭ 4

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくずおよび陶磁器くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

(単位:t)

①26

項目	実績値
① 排出量	26
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	26
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	26
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	7
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫1

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬7

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭1

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩26

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪26

直接中間処理委託量

⑩26

直接委託中間処理後の残さ量

⑩18

直接最終処分委託量

⑩0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩0

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑩):

18

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑩)

備考

1) ⑩~⑩は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩+⑩)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩+⑩)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃酸)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 1

項目	実績値
① 排出量	1
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	1
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	1
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	1
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理により減量した量

⑦ 0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 1

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 1

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

直接中間処理委託量

⑯ 1

直接委託中間処理後の残さ量

⑰ 0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ 1

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 1

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃アルカリ)

不要物等発生量

有償物量

排出量

(単位:t)

① 1

項目	実績値
① 排出量	1
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	1
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	1
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	1
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理により減量した量

⑦ 0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 1

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 1

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

直接中間処理委託量

⑯ 1

直接委託中間処理後の残さ量

⑰ 0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ 1

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**がれき**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①0

項目	実績値
① 排出量	0
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

直接中間処理委託量

⑯0

直接委託中間処理後の残さ量

⑰0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。